

コード	401050302
記入日	H24.7.30

## 新規事業評価表【事前評価】

課コード	116
課名	水産課
課長名	太田 均
担当者	石司 泰栄

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	地域ブランド育成強化補助事業
----------	----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40105	基本事業名称	水産加工業の推進	目コード	2
事務事業コード	4010503	事務事業名称	もうかるブランド体制支援事業費	細目コード	1299
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町水産業振興奨励事業費補助金交付要綱		

### 計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 水産加工業者グループ (対象2) 会員	(対象指標1) 1グループ (対象指標2) 6業者			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・有川町漁協、新魚目町漁協の2漁協を中心に民間業者4社と6業者で「海鮮問屋上五島」を結成し、長崎県の「売り出せ水産ながさき」の事業認定を受け、ギフト商品の開発、販路拡大に取り組む。 →戦略会議・品質向上会議 →商品開発（ギフト商品の開発） →販売促進（福岡県での販路開拓活動、県商談会への参加） →PRツールの作成（開発商品のしおり、チラシ）	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 補助金交付件数	1件	補助金交付件数÷補助金申請件数	平成24年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・組織での販路拡大、商品力向上を行い情報を共有化することで、消費者のニーズに対応した魅力ある商品開発が期待でき、上五島ブランドの育成強化や水産加工品の島外販売の伸張を図る。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 販売会	3回	販売会実績÷販売会計画	平成24年度
	② ギフト商品開発	1品	新商品数÷計画新商品数	平成24年度

### 実施 (DO)

	単位	全体計画		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		H 24 ~ H 24								
活動指標	① 件	1	1							
	②									
成果指標	① 回	3	3							
	② 品	1	1							
総事業費 C (A+B)	千円	1,080	1,080							
直接事業費 A	千円	380	380							
人件費 B	千円	700	700							
内 訳	従事職員数	人	0.1							
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	1,080	1,080							

**評価 ( CHECK )**

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	水産加工に実績のある有川町漁協と新魚目町漁協、民間4業者で組織して、売り出せ！水産ながさき販路拡大事業の認定にあたり、町は積極的な支援表明している。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	水産加工品における上五島ブランドの普及を目指すものである。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	水産加工品の上五島ブランドを普及・確立する為に不可欠である。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	グループの財政的負担が増大する。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	必要最小限の経費であり削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	従来国、県補助残額の1/2以内の支援であり適正である。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

<b>2次評価</b>	島内加工業者等の組織化を図り、地域ブランド商品の確立や共同での販路拡大活動による販売力の向上に資する事業である。
-------------	--

<b>3次評価 住民等の意見</b>	
------------------------	--

<b>町の対応</b>	
-------------	--

事業の方向性	1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する
				事業内容を見直して事業を実施する
				実施期間を見直して事業を実施する
				事業費を減額して事業を実施する
				類似事業と整理統合して実施する
	1次	2次	3次	
				次年度以降に計画どおり実施する
				次年度以降に計画を見直して実施する
				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				当分の間は実施しない

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。